

平成21年度 公共調達PTにおける全国調査について

【調査の目的】

- 各都道府県が今後、公共調達改革を推進する上での留意点を探る。

【調査概要】

調査1

「都道府県の公共調達改革に関する指針」についての取組状況調査

- 昨年度と同様、「指針」に基づく各県の取組状況を項目ごとに調査する。
- 今年度はアドバイザーからの助言に基づき、「市町村への要請」に関する新たな調査として、市町村における入札制度改革への支援及び市町村に対する技術的支援の内容を調査する。

調査2

発注者としてのスキルアップに関する調査

- アドバイザーからの助言に基づき、「公共工事の発注者としてのスキルアップ」をテーマに各都道府県の取組状況を調査する。
- 調査は、「品質を適正に見極める能力の向上」及び「総合評価方式における技術提案を適正に評価する能力の向上」をテーマとして、各都道府県の取組状況等を調べる。
- 各都道府県の取組状況を取りまとめて情報発信することにより、各都道府県が実施する発注者としてのスキルアップに関する取組の参考となるようにする。